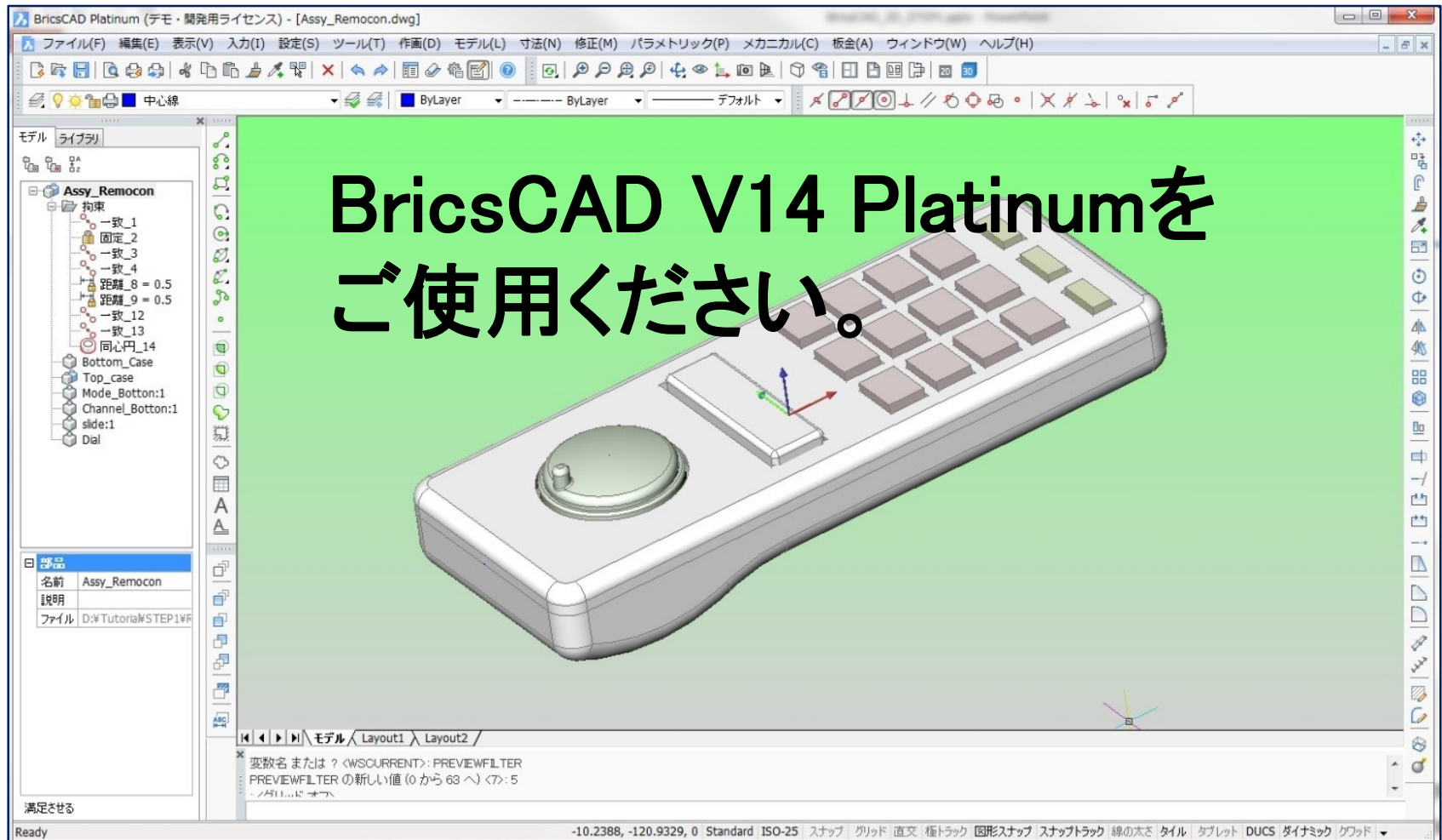
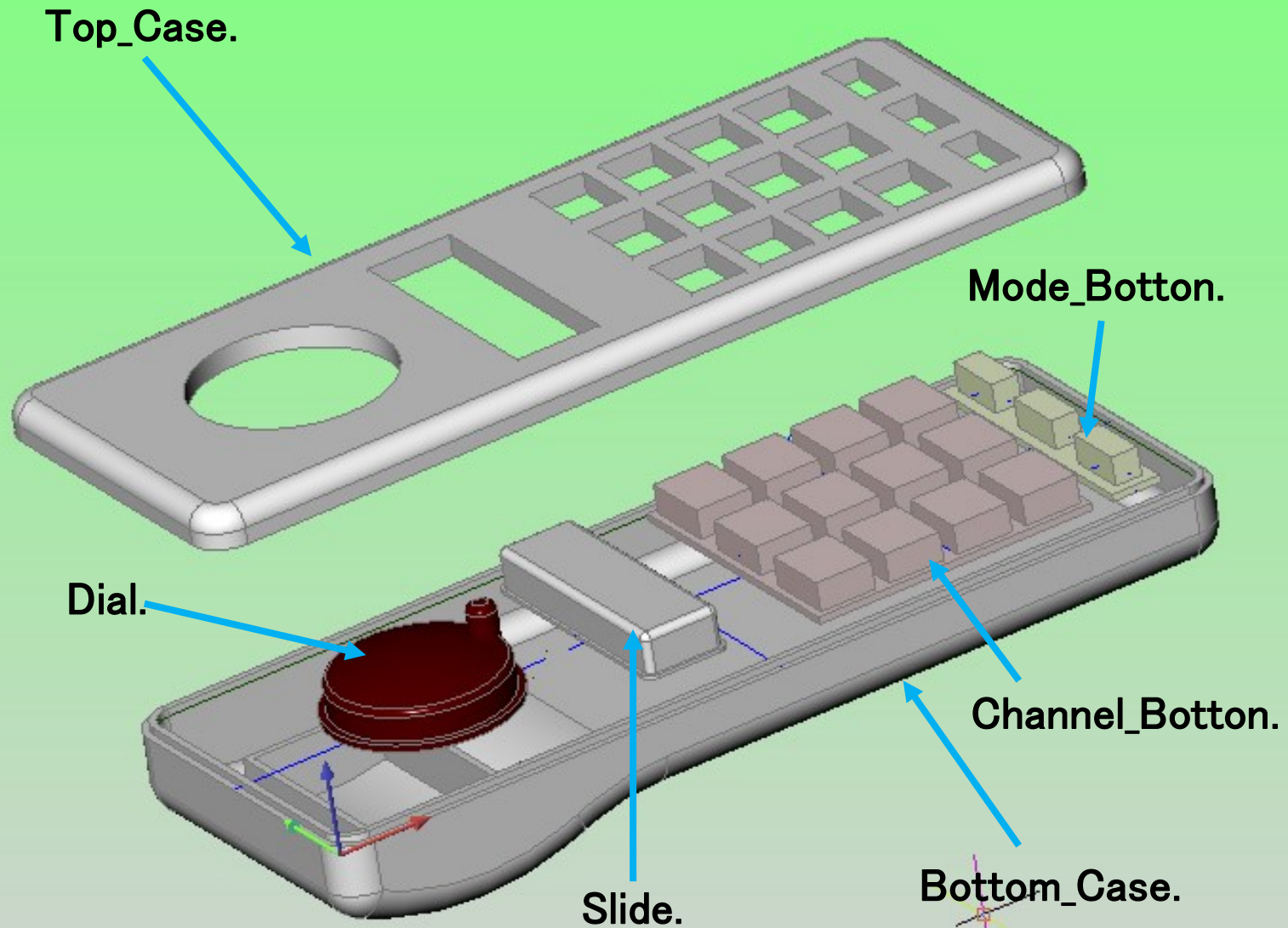
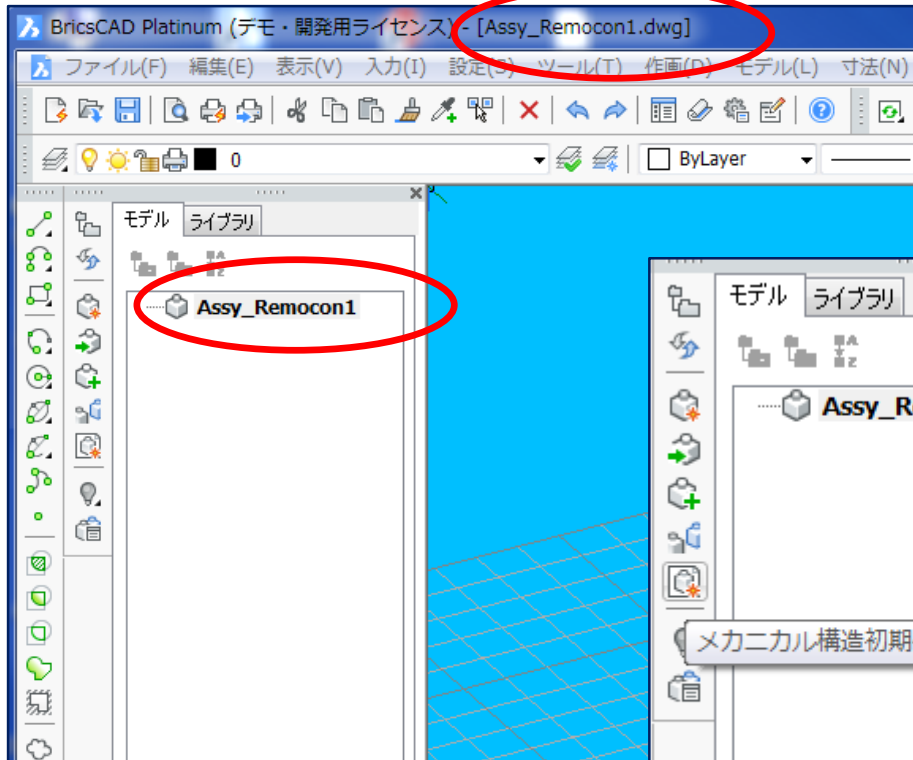




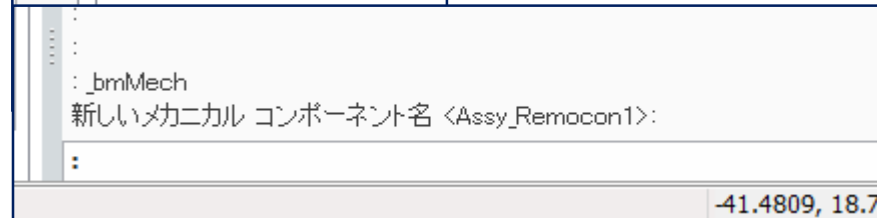
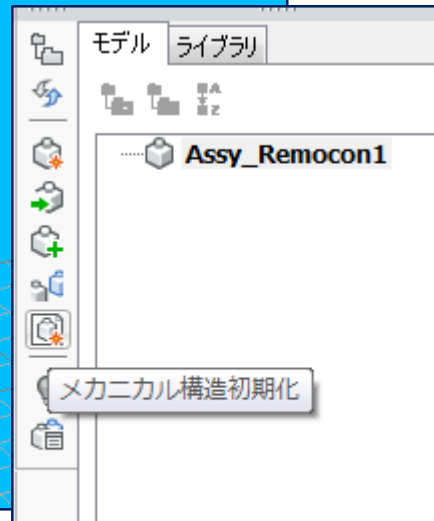


組立モデルの作成



新しいファイルを作成し、「Assy_Remocon1」という名前で保存します。

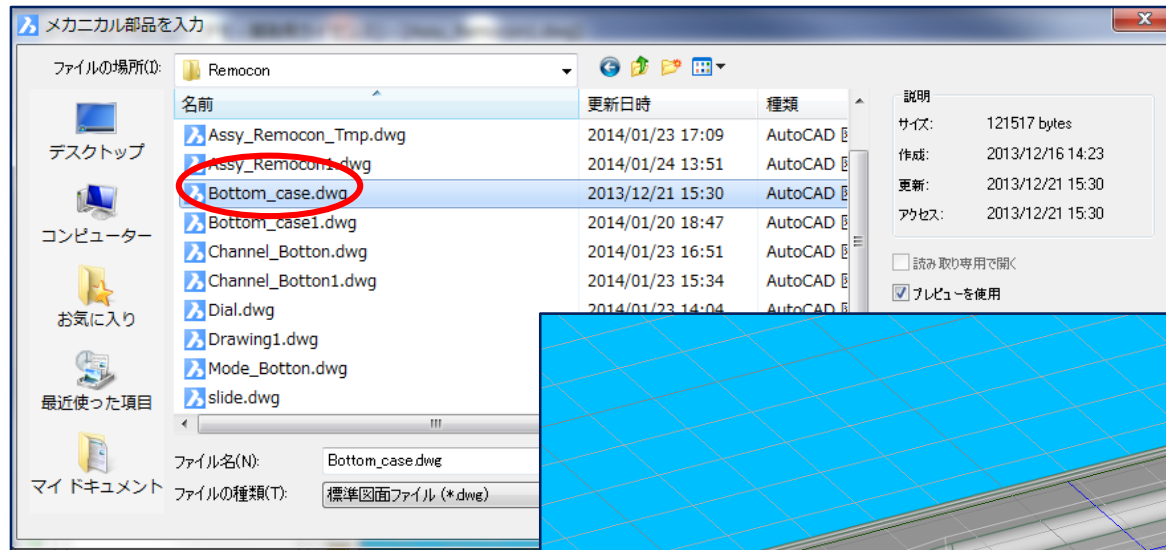
メカニカル構造初期化を行います。



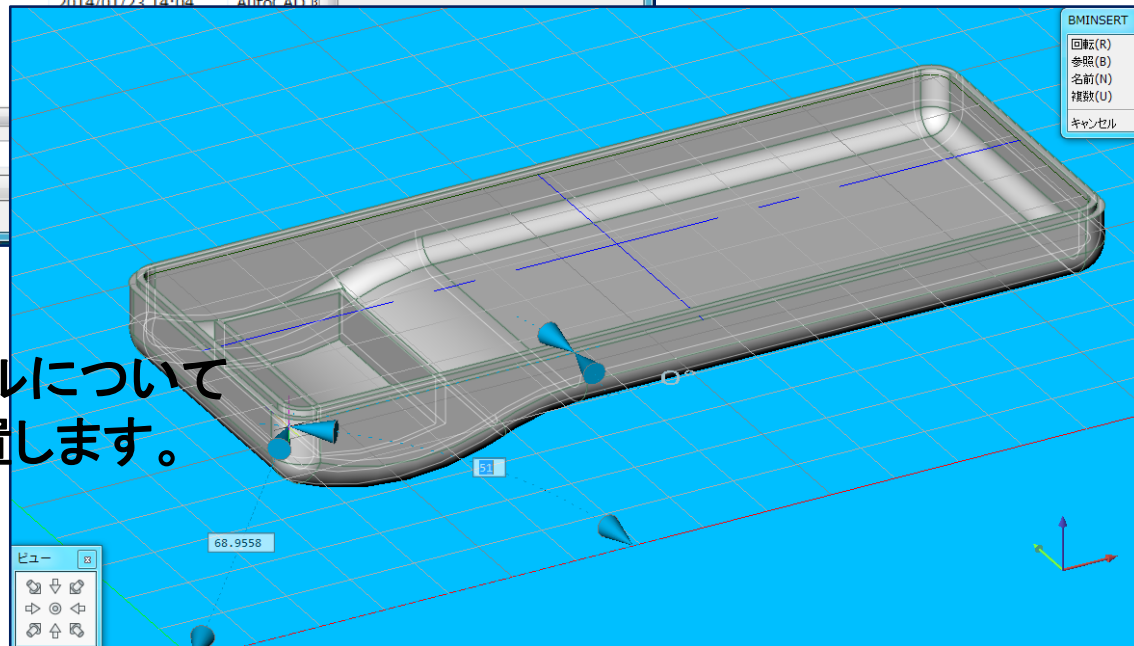
上記のように表示されます。

組立モデルの作成

メカニカルメニューのコンポーネント(部品)の「入力」で底ケース (Bottom_Case)を配置します。

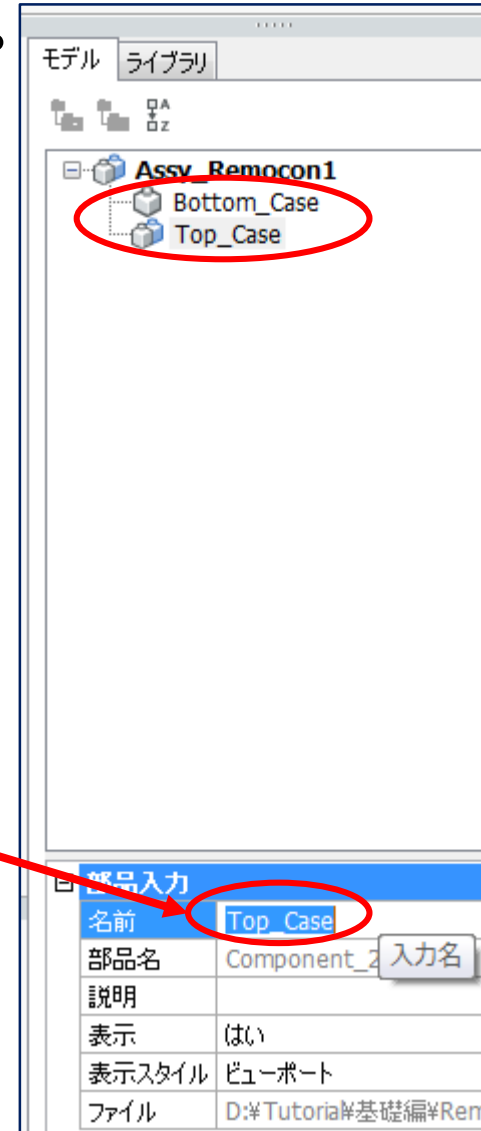
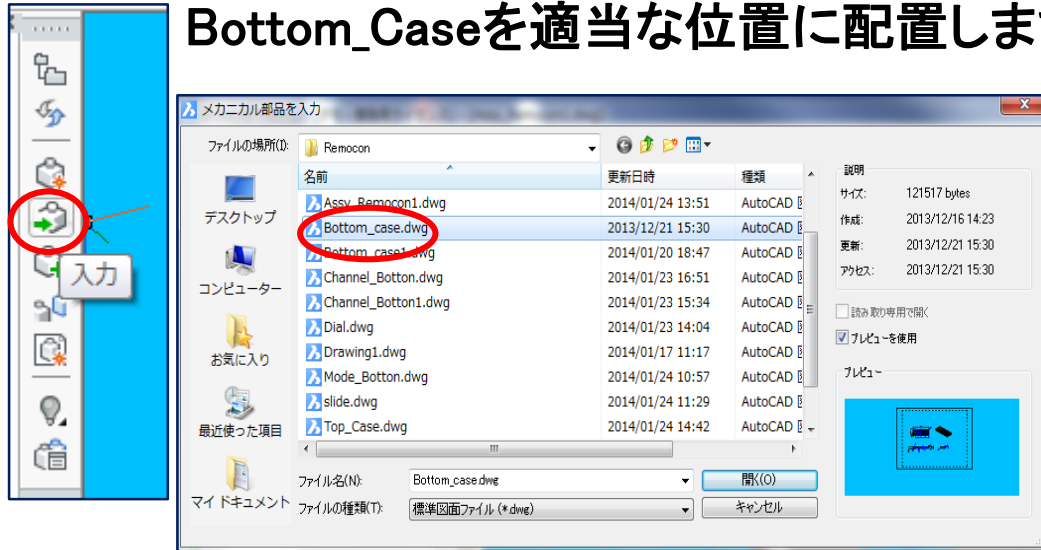


コンポーネント(部品)がカーソルについてきますがX0,Y0,Z0の位置に配置します。



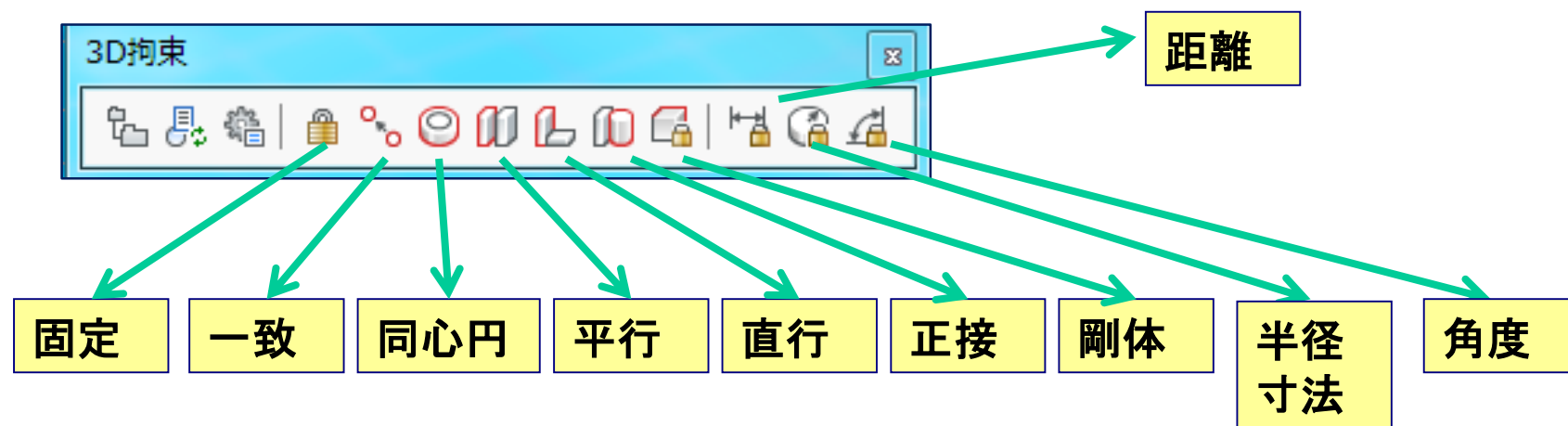
組立モデルの作成

Bottom_Caseを適当な位置に配置します。



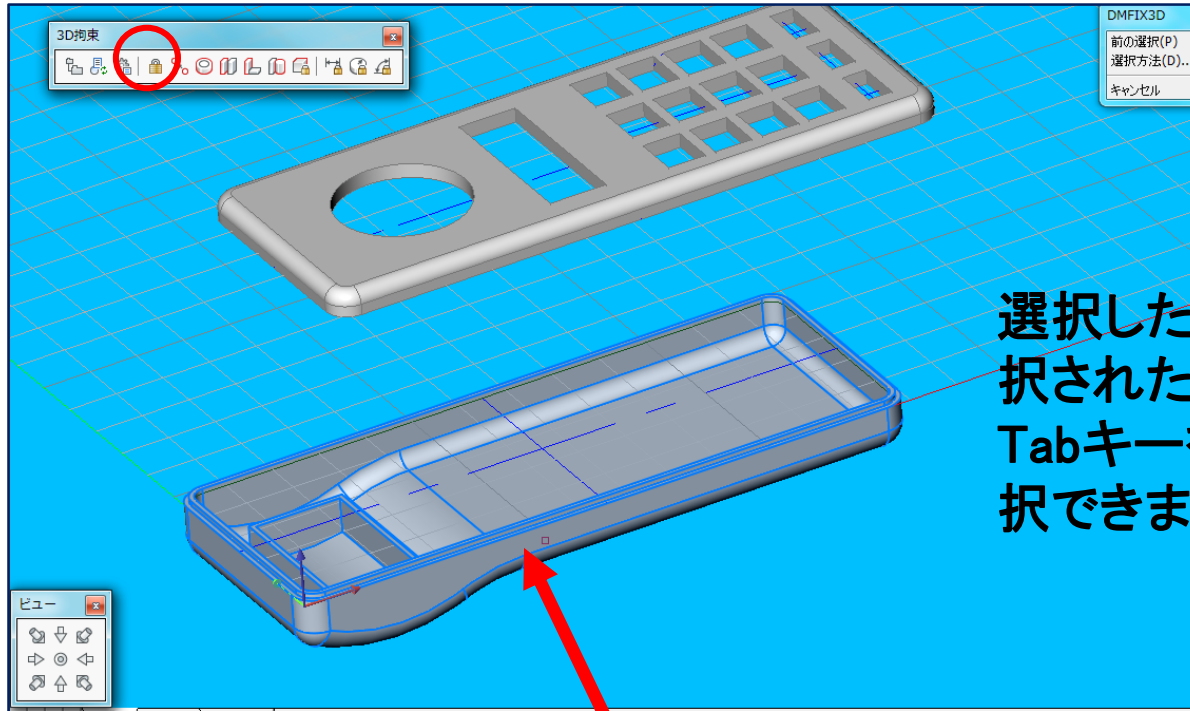
メカニカルビューの部品名とファイル名を
合わせます。
名前フィールドにタイプします。
「Top_Case」「Bottom_Case」

座標位置(X, Y, Z)の値でもコンポーネントの配置はできますが相対的な関係で組立配置ができます。それは3D拘束メニューより選択します。



組立モデルの作成

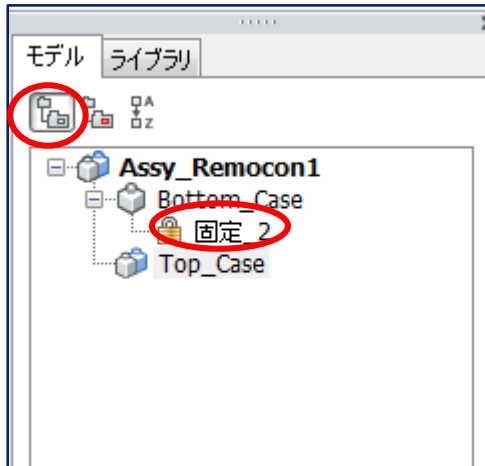
まず、Bottom_Caseを「固定」(黄色い鍵アイコン)します。



選択したときにモデル全体が青く選択された状態でクリックします。
Tabキーを押していくと場所を順次選択できます。

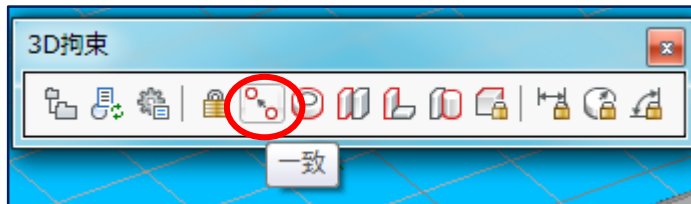
矢印の先端付近にカーソルを持っていきTabキーを押していきます。全体が選択(青くなる)されたら、左クリックします。

組立モデルの作成



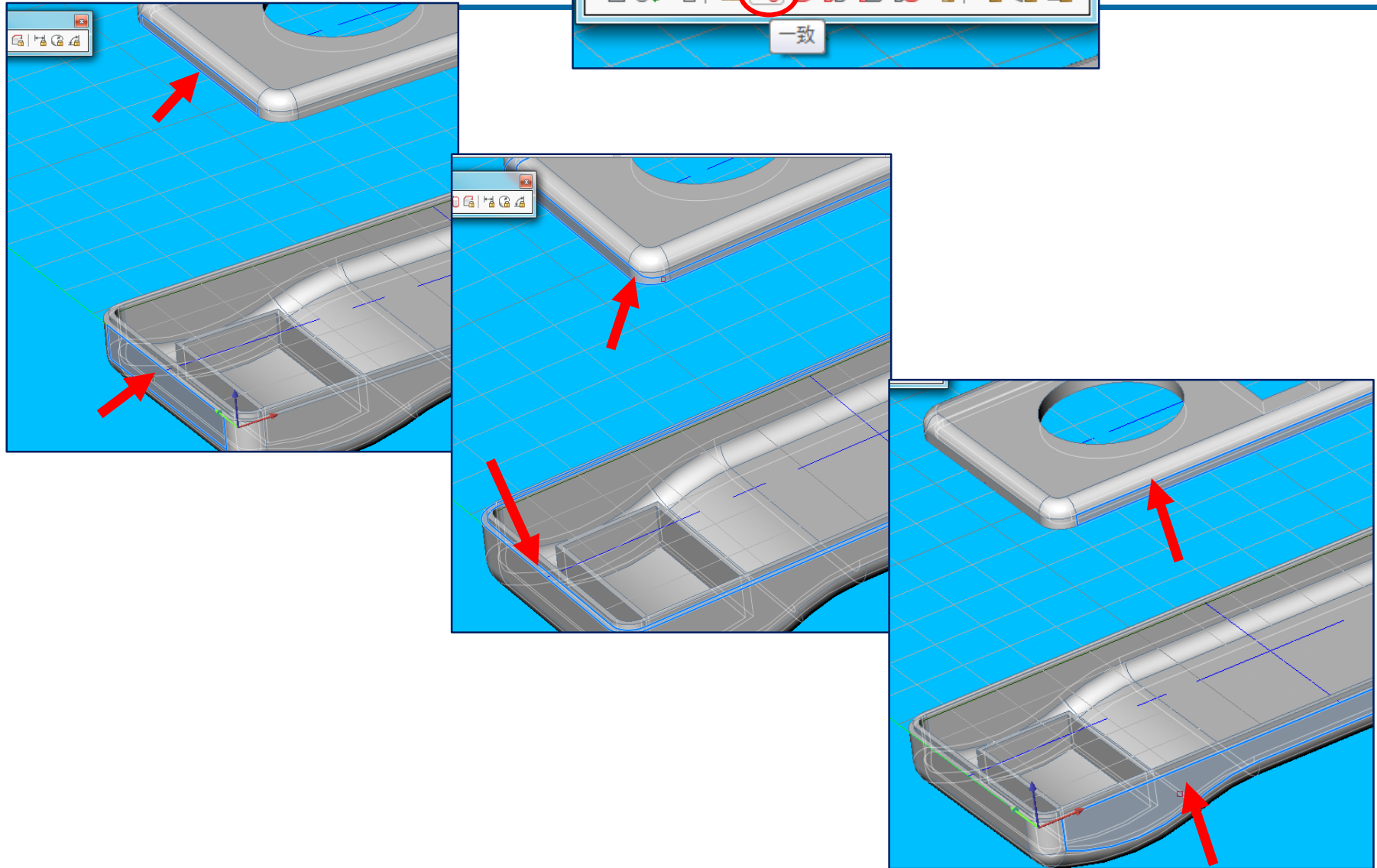
メカカルビューのBottom_Case下に固定アイコンが表示されます。

※固定とは、空間でこのモデルが移動しないようにすることです。相対配置では相手側が移動します。距離移動も同様です。

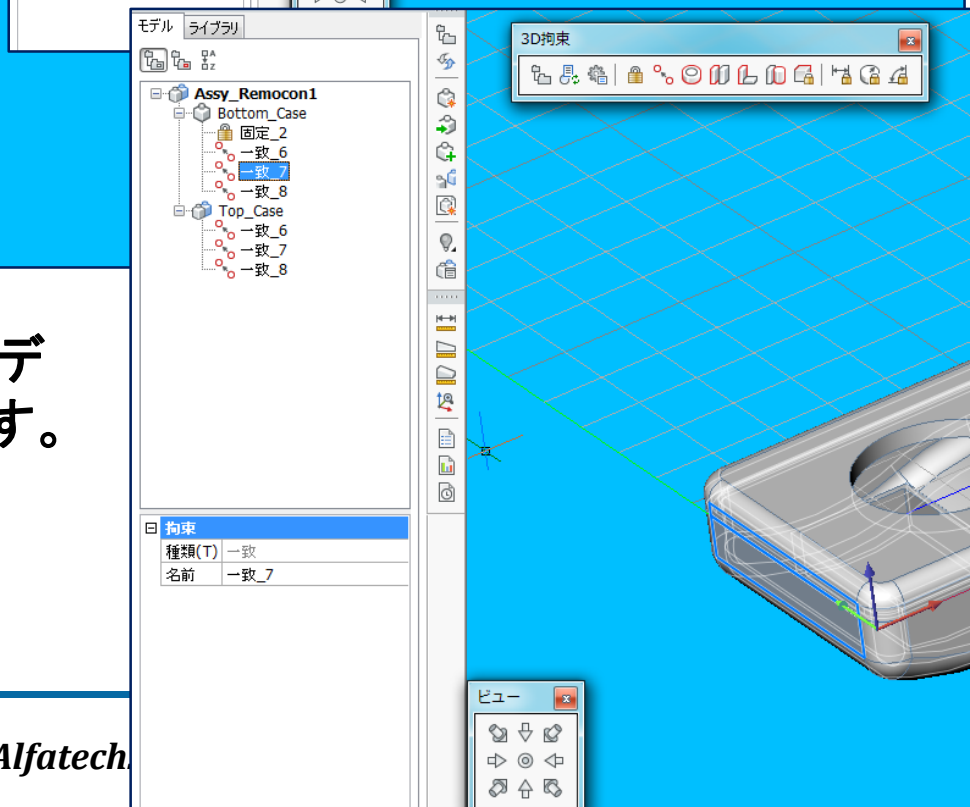
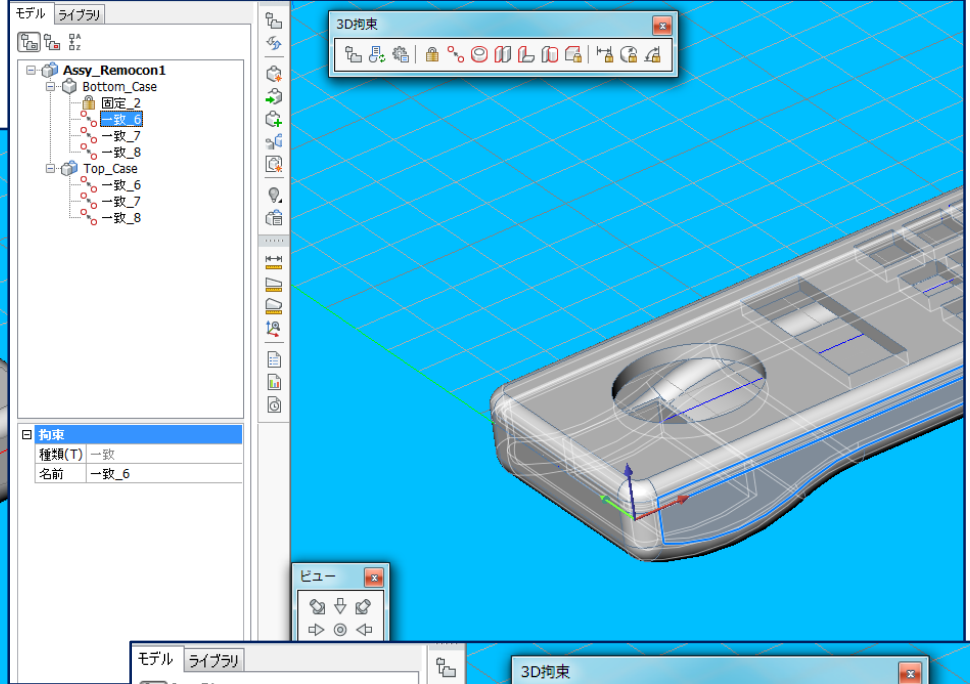
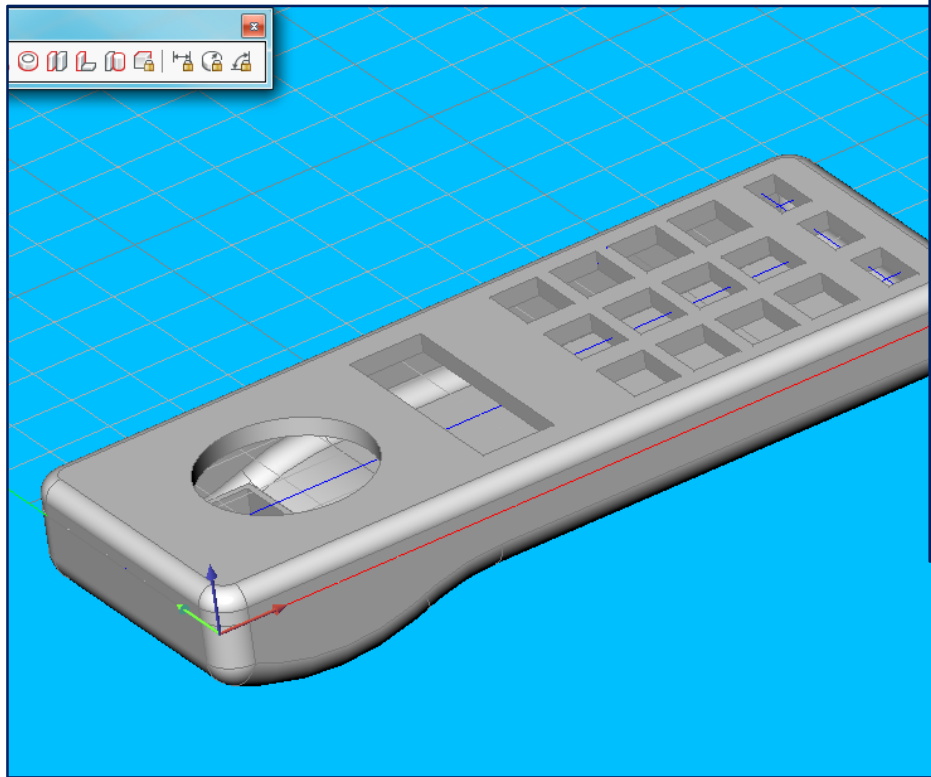


「一致」コマンドで組み立てます。「一致」コマンドは向かい合う面、同一平面内になるときに使います。従ってペアで2面クリックすることになります。

組立モデルの作成



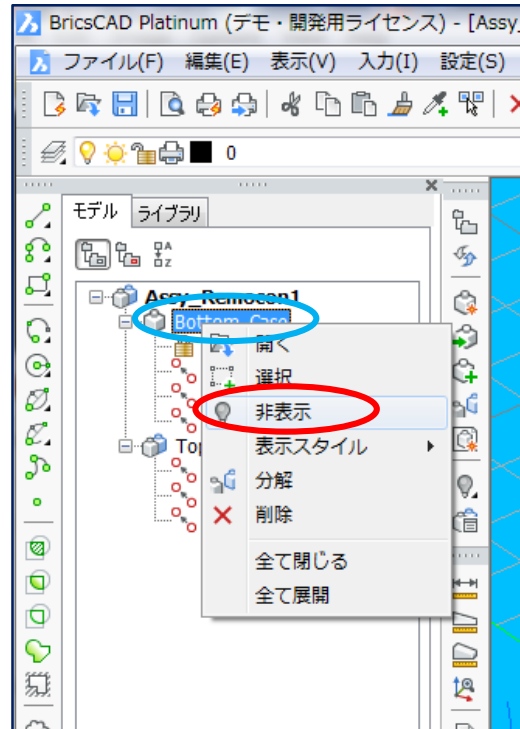
組立モデルの作成



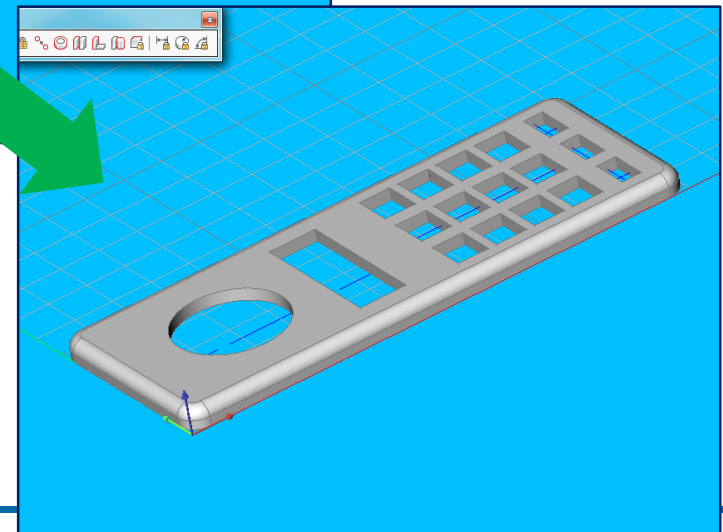
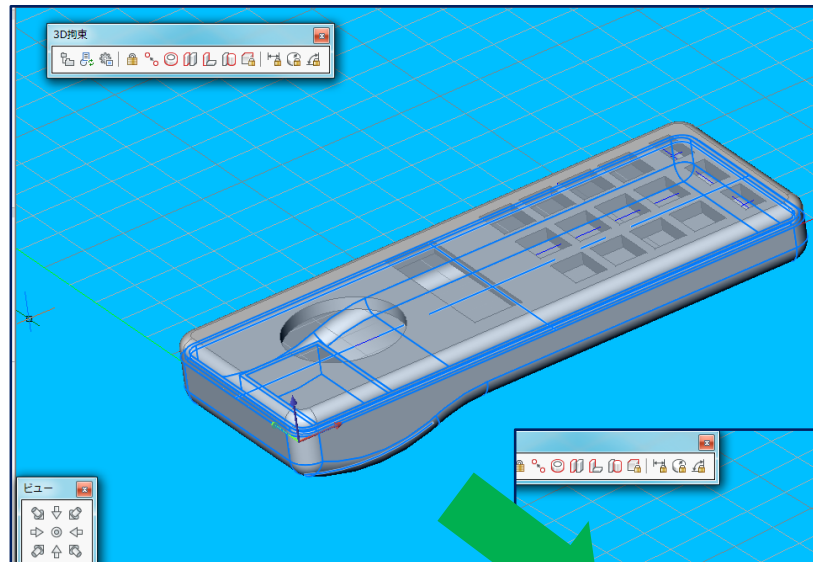
メカニカルビューの「一致#」をクリックするとモデル上の一致させた面が青くハイライトします。それぞれ確認してください。

ダイアルを組み立てます。

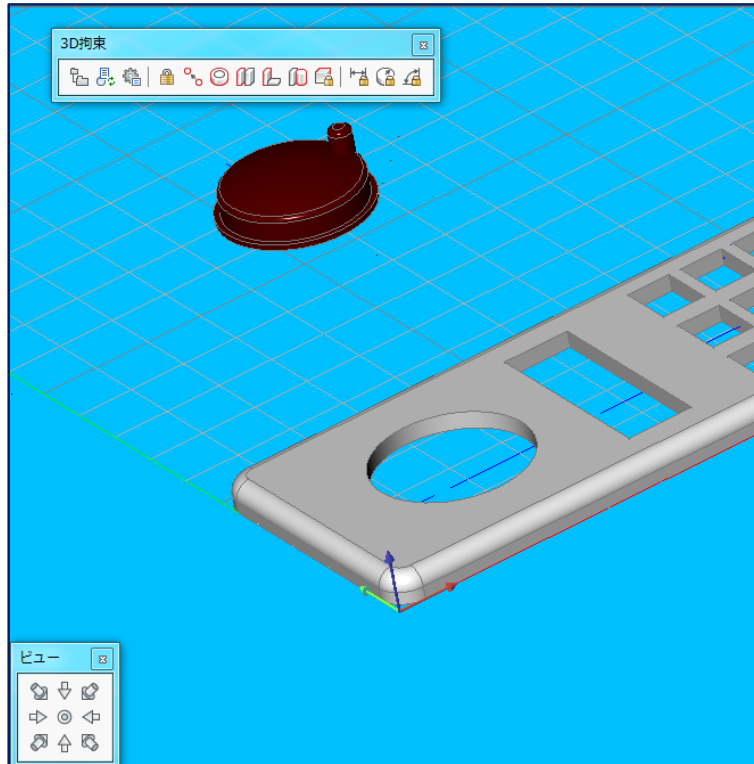
ダイアル、ボタンを組み立てるのにBottom_Caseが邪魔なので非表示にします。



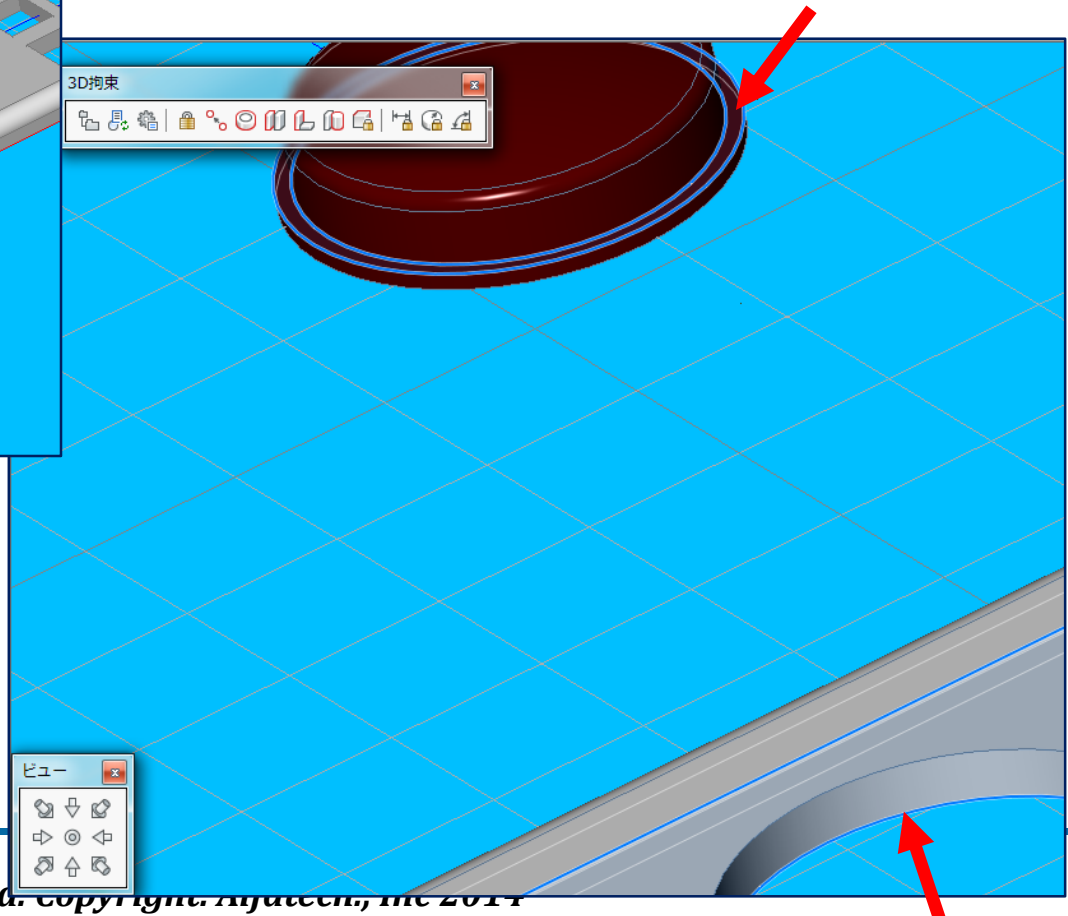
メカニカルビューの「Bottom_Case」を右クリックで「非表示」メニューが現れますので選択します。



ダイヤルを組み立てます。

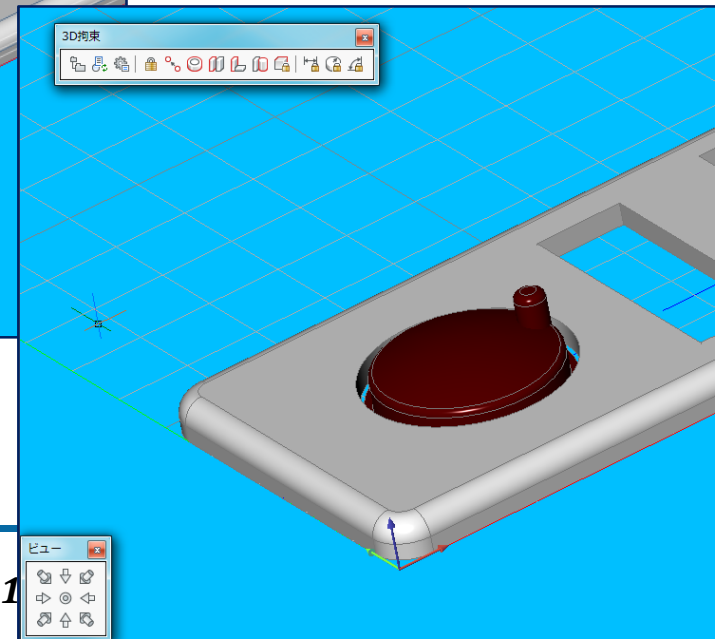
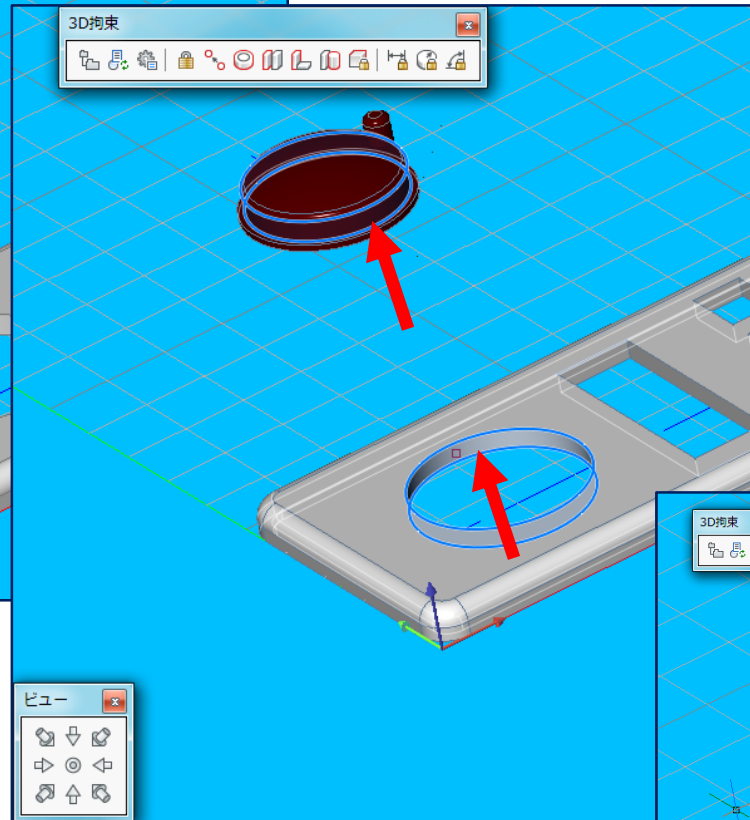
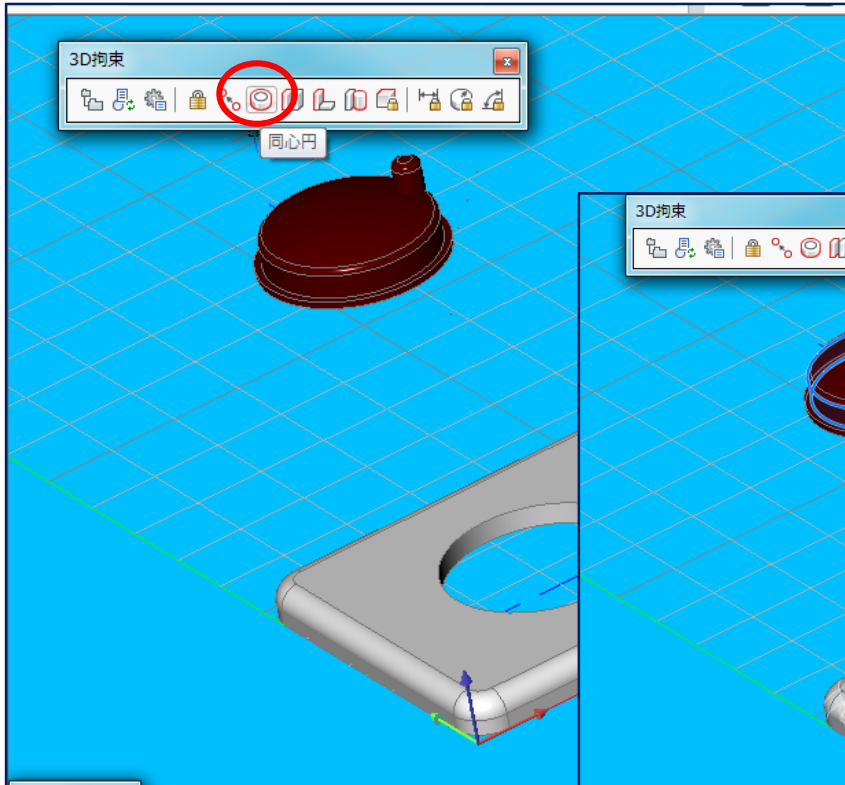


適当な位置に「Dial」を配置します。
そして、「一致」でダイヤルのツバの部分と
「Top_Case」の裏面をピックします。



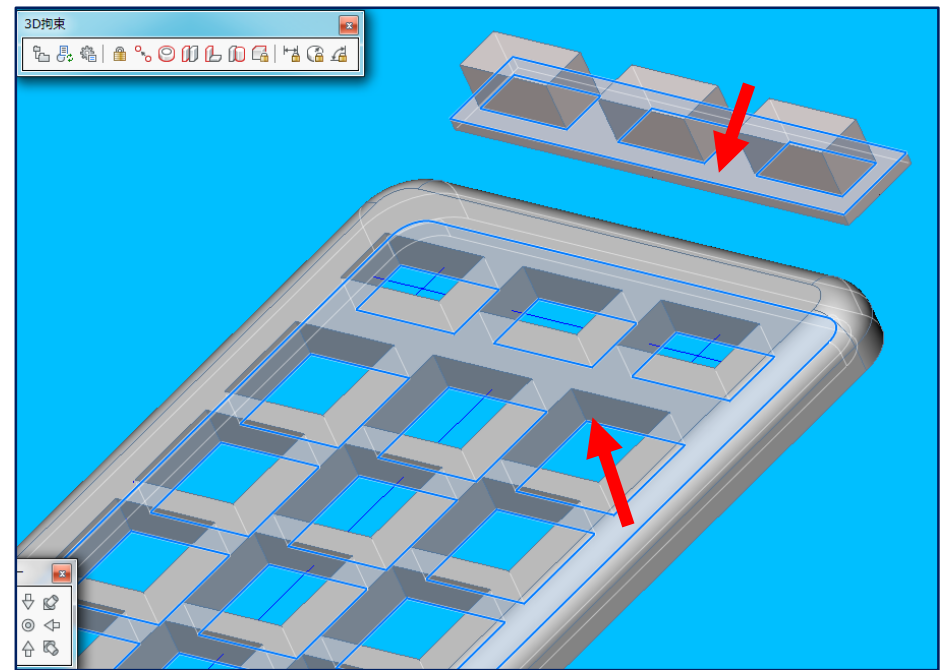
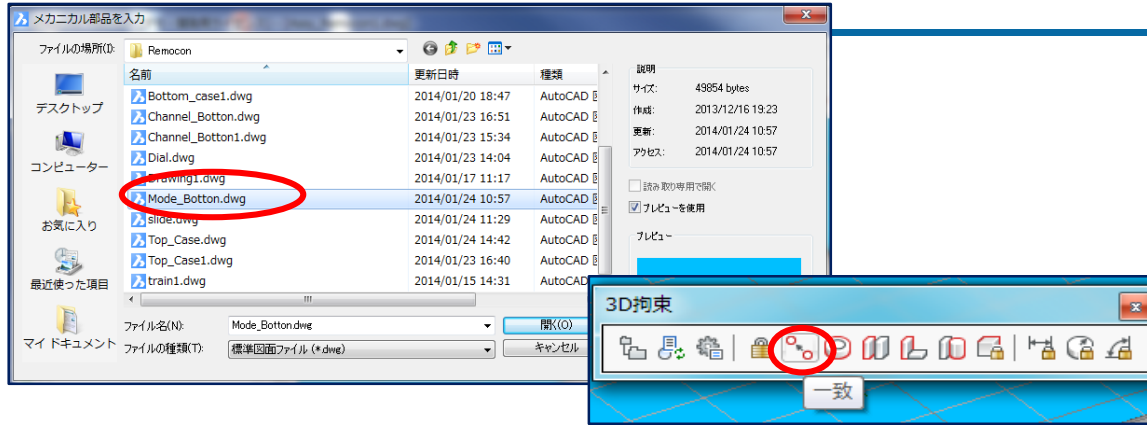
ダイヤルを組み立てます。

そして、「同心円」で両方の円柱部分をクリックします。

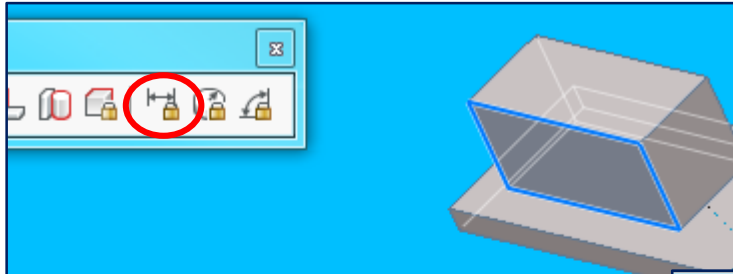


Top_CaseとDialで隙間が広いですが後で変更しますのでそのままで進めます。

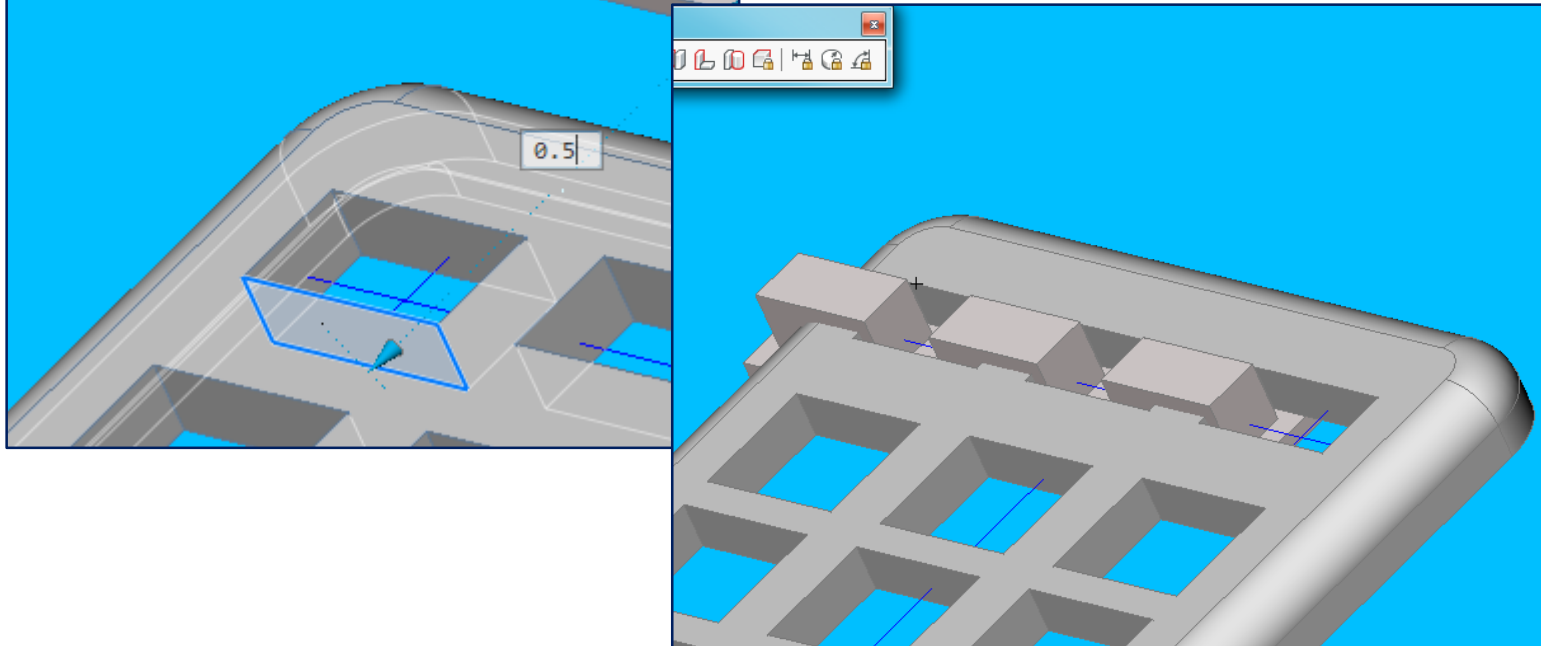
ボタンを組み立てます。(Mode_Botton)



ボタンを組み立てます。(Mode_Botton)

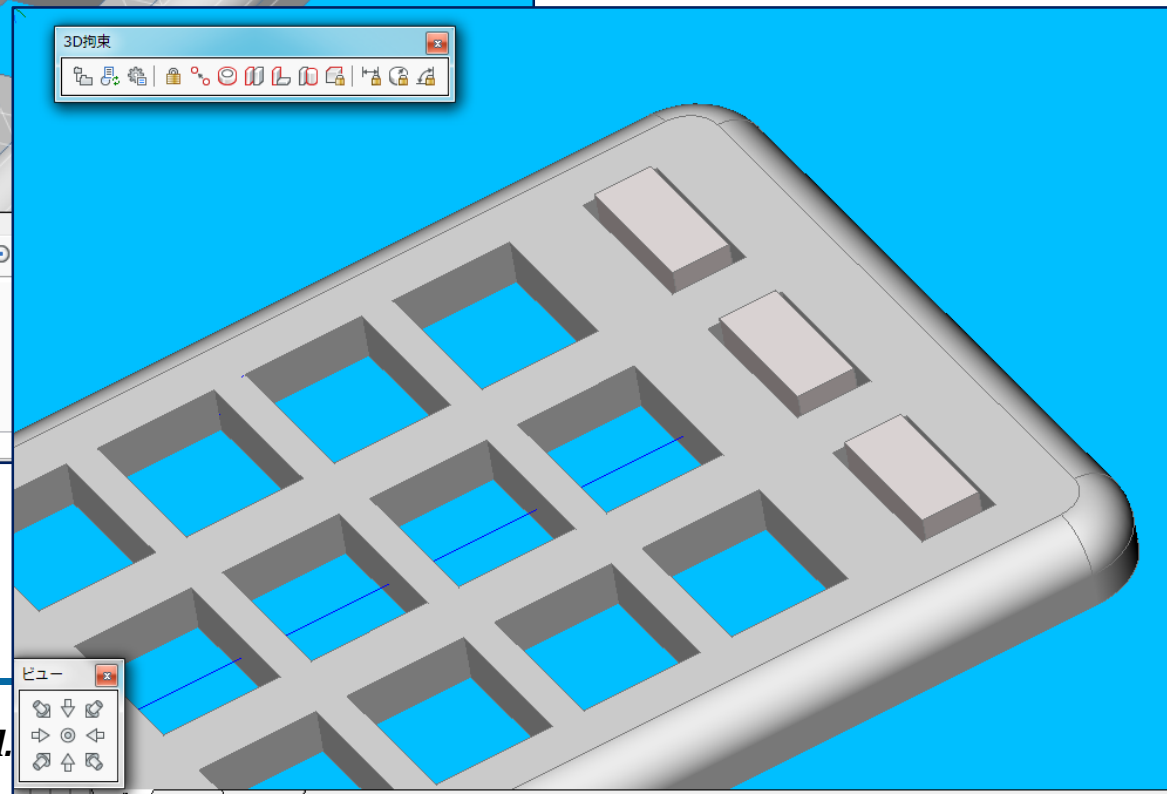
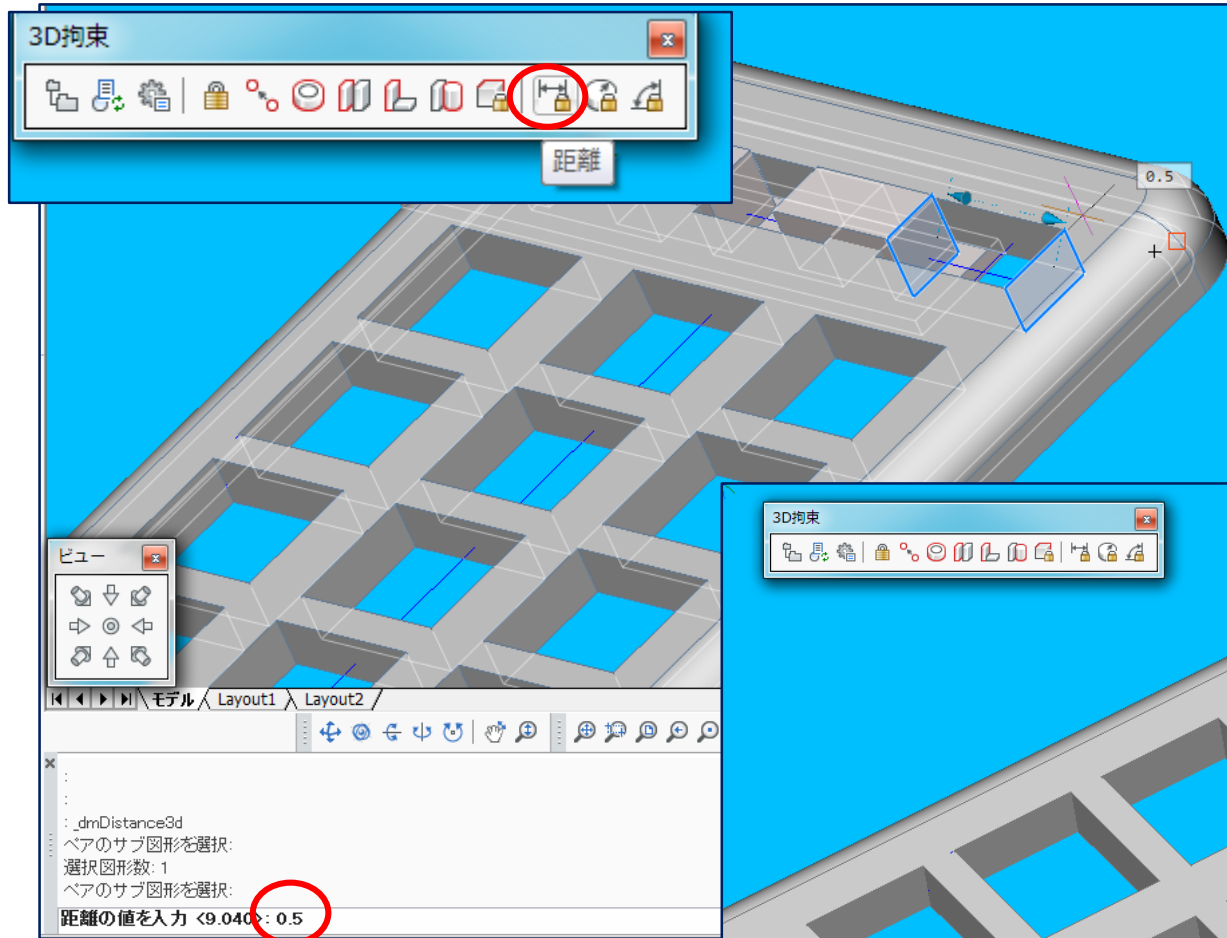


「距離」コマンドで矢印面をクリックし隙間を0.5mmとします。

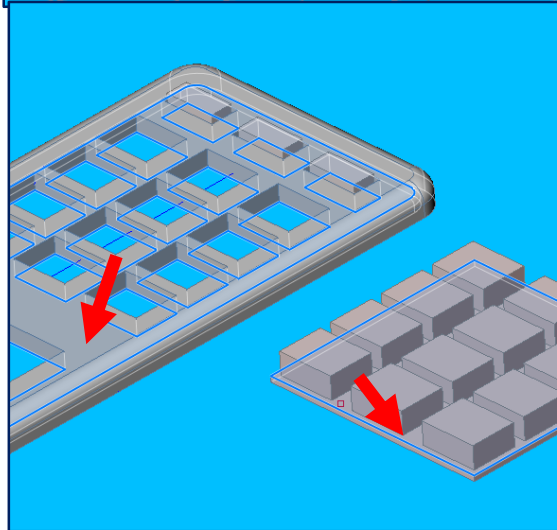
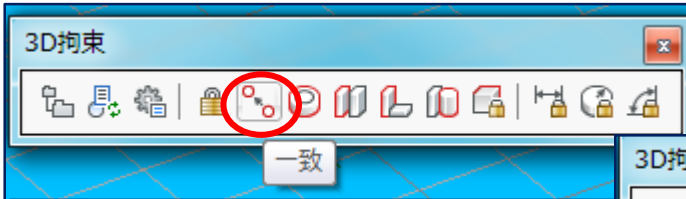


同じようにMode_Bottonの横面とTop_case穴の横面を0.5mmにします。

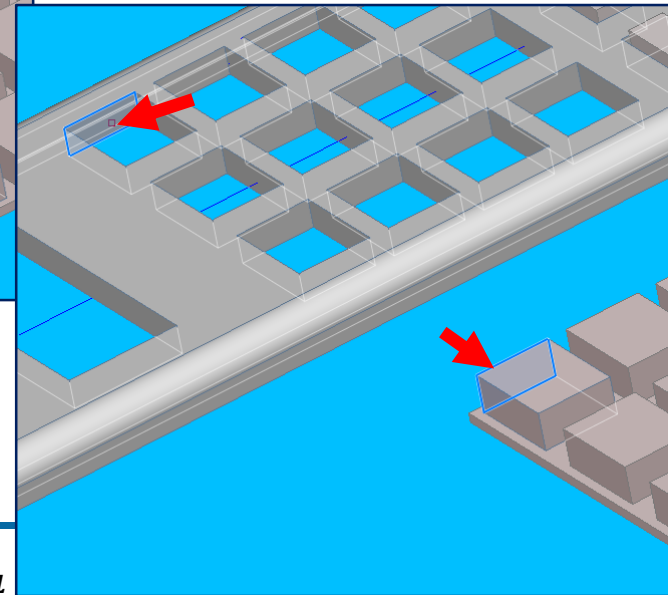
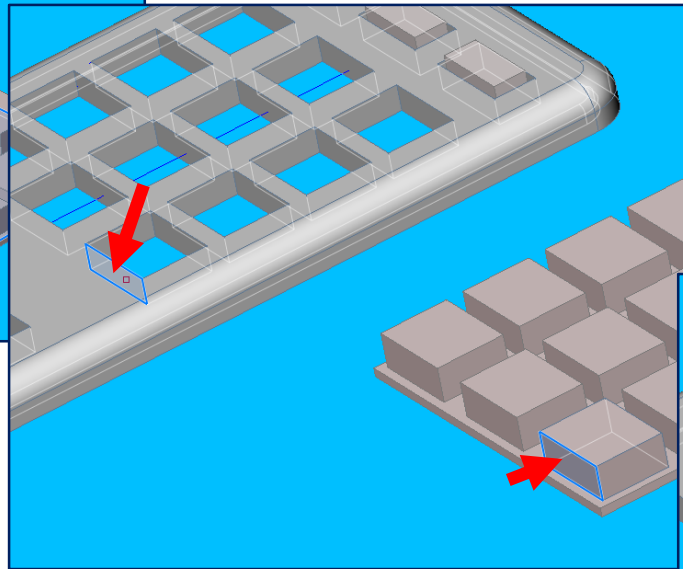
ボタンを組み立てます。(Mode_Botton)



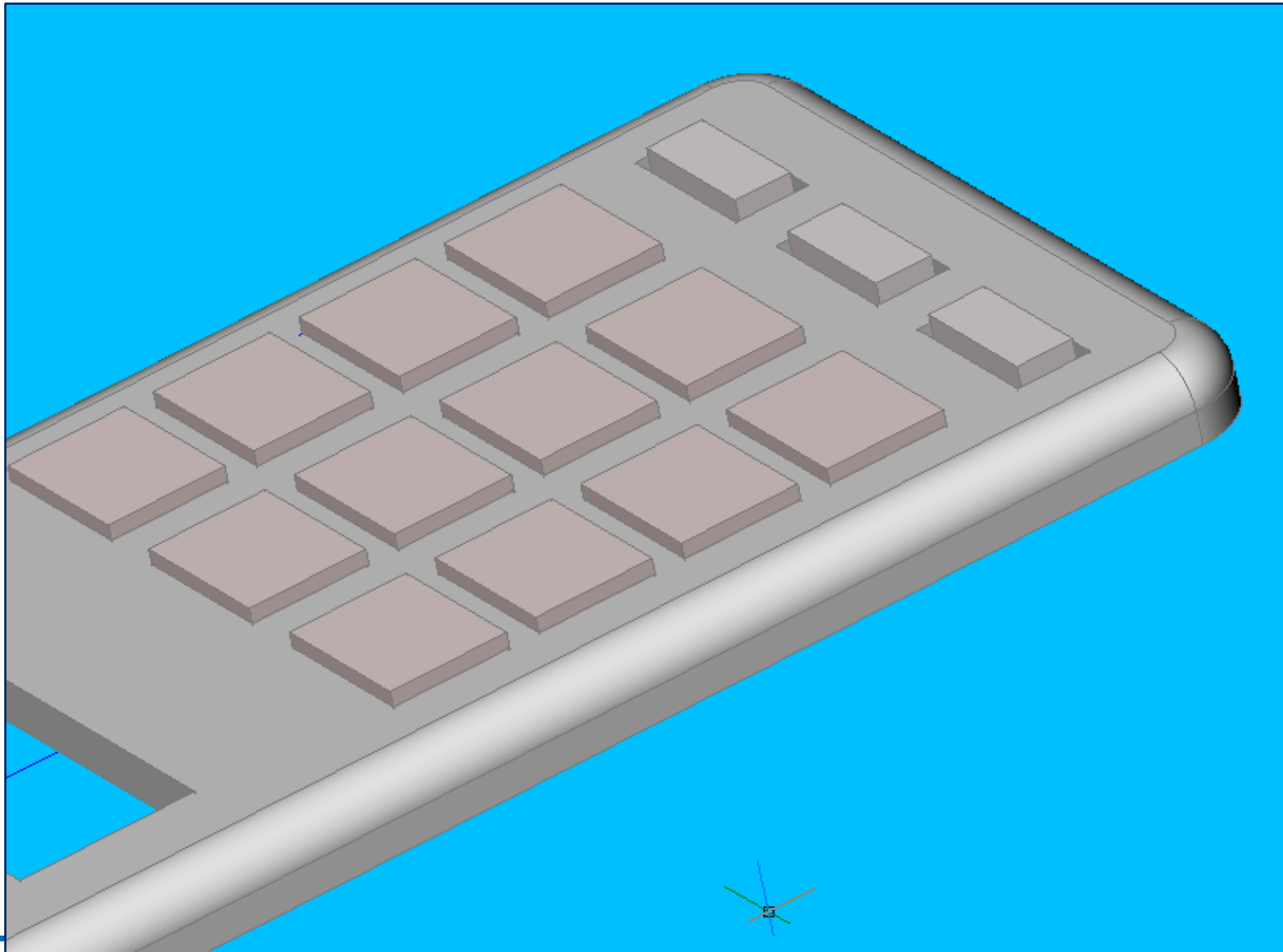
ボタンを組み立てます。(Channel_Botton)



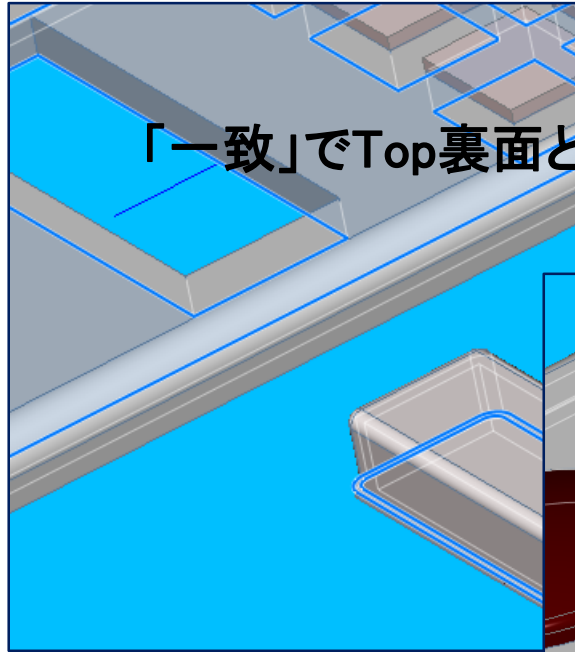
Top_Caseの裏面と
Channe_Bottonのシート上面



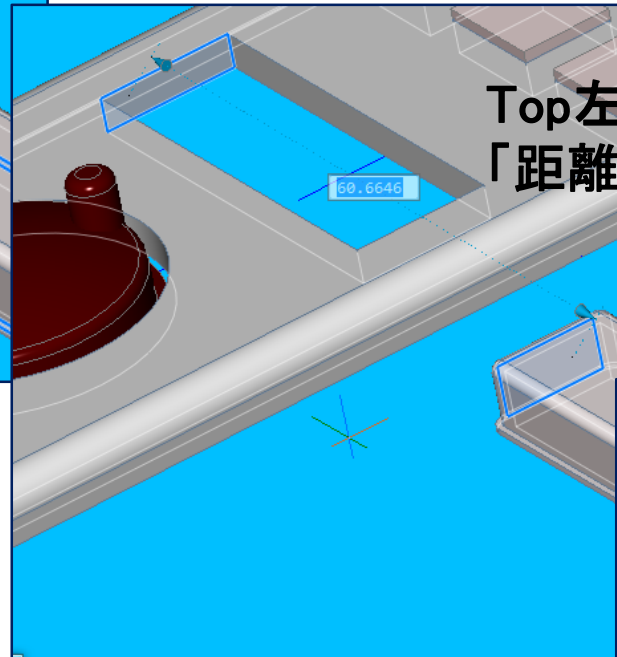
ボタンを組み立てます。(Channel_Botton)



ボタンを組み立てます。(Slide)

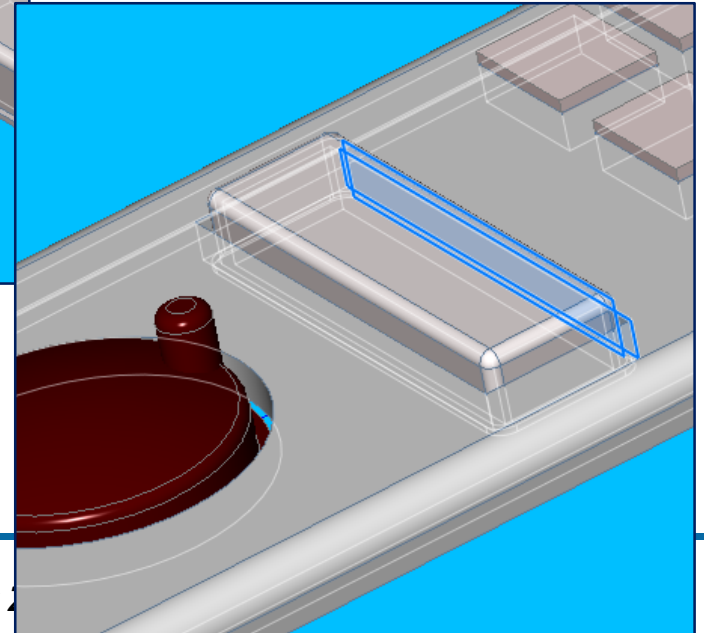


「一致」でTop裏面とSlideのツバ上面

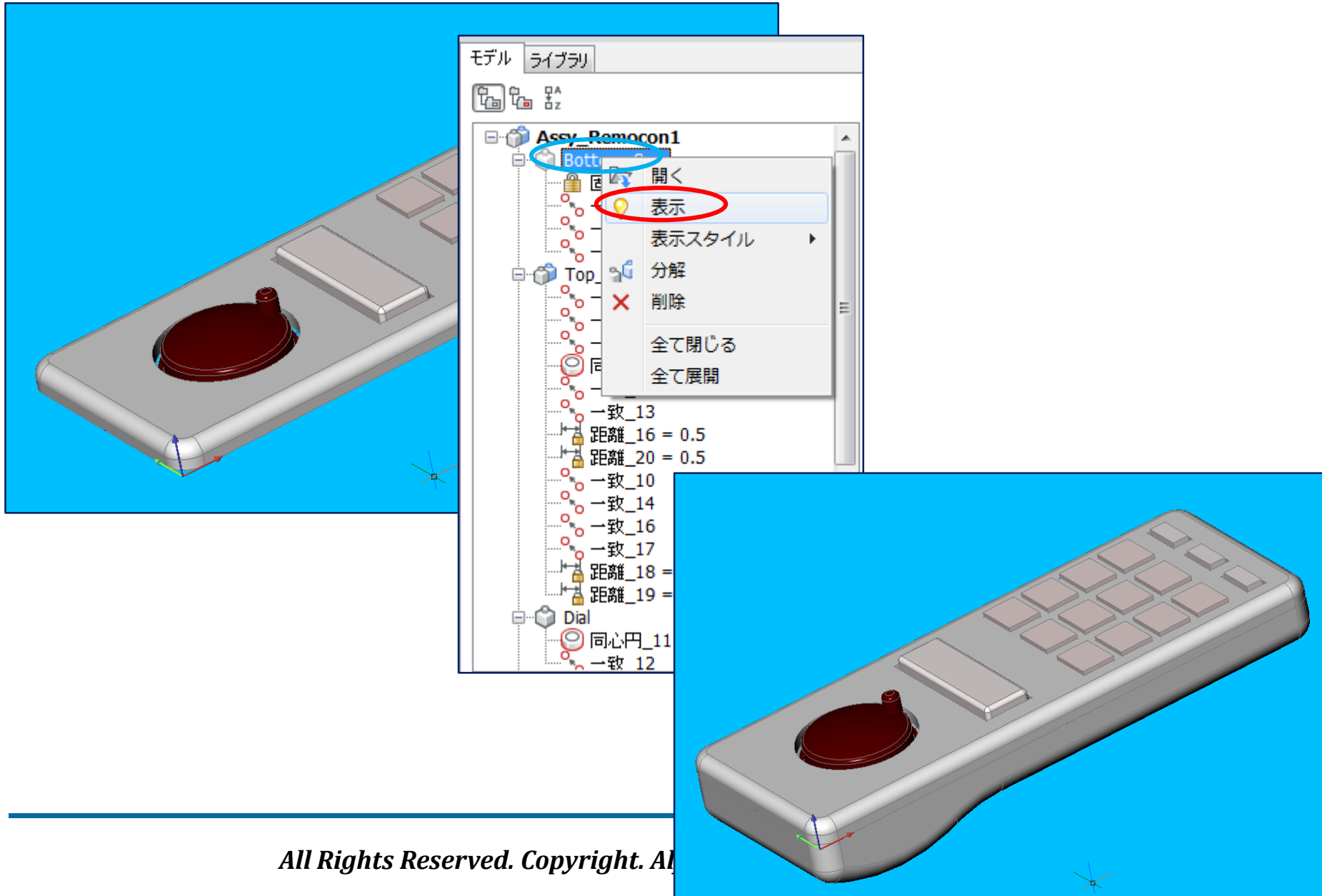


Top左側面とSlide左側面を
「距離」0.25mmで。

Top上側面とSlide上側面を
「距離」0.5mmで。

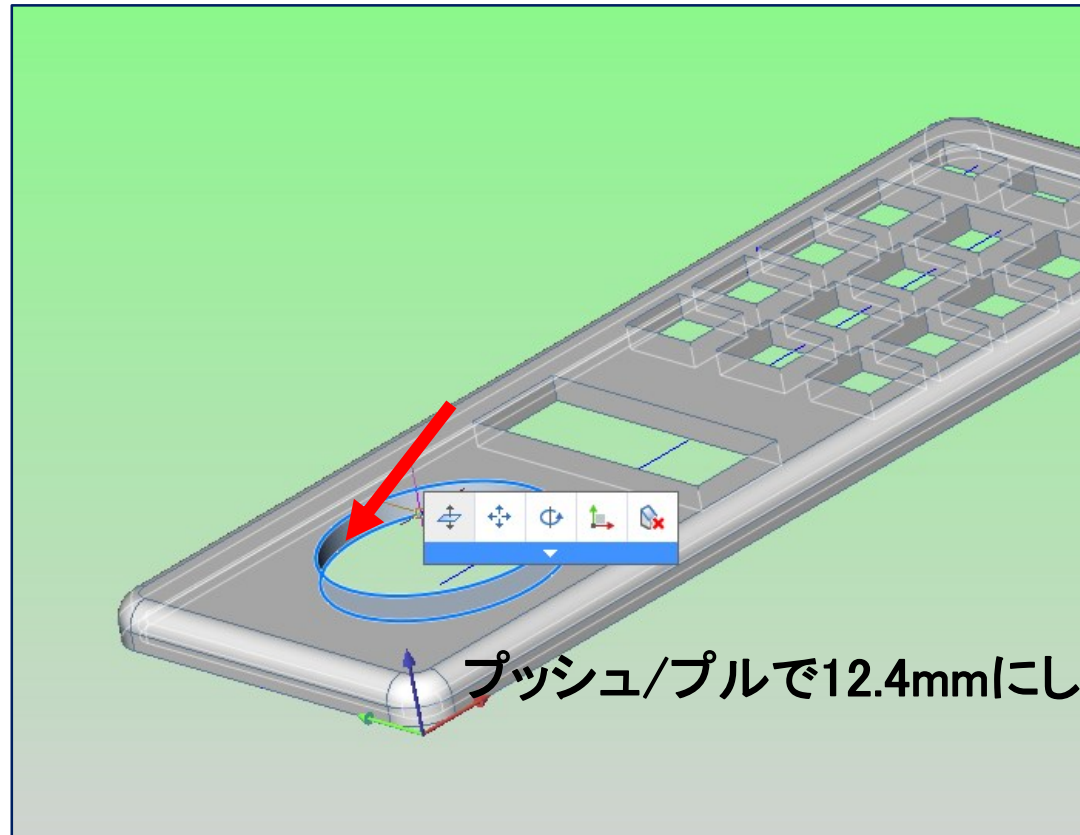
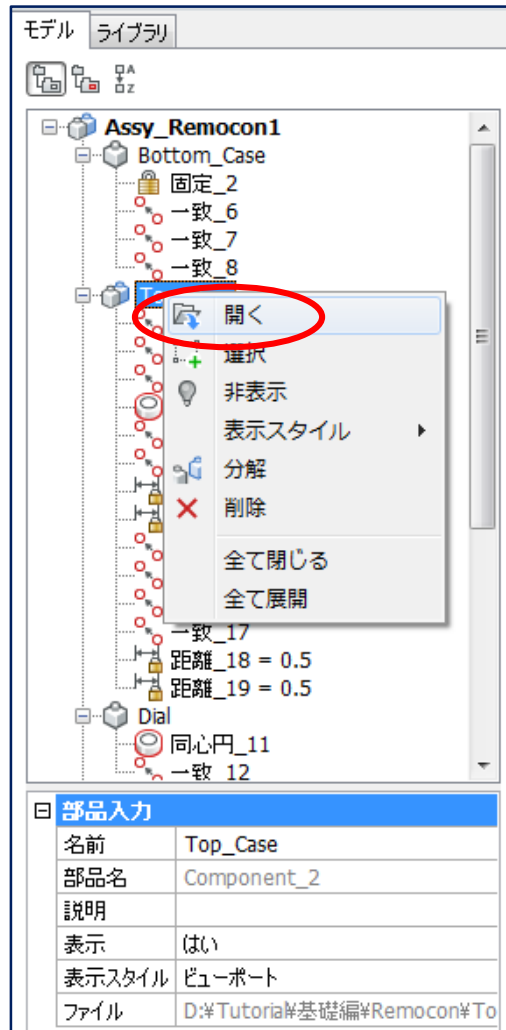


組立は完了です。



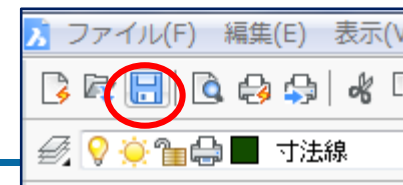
ここで設計変更

DialとTop_Caseの穴が隙間が大きいので穴を小さくします。

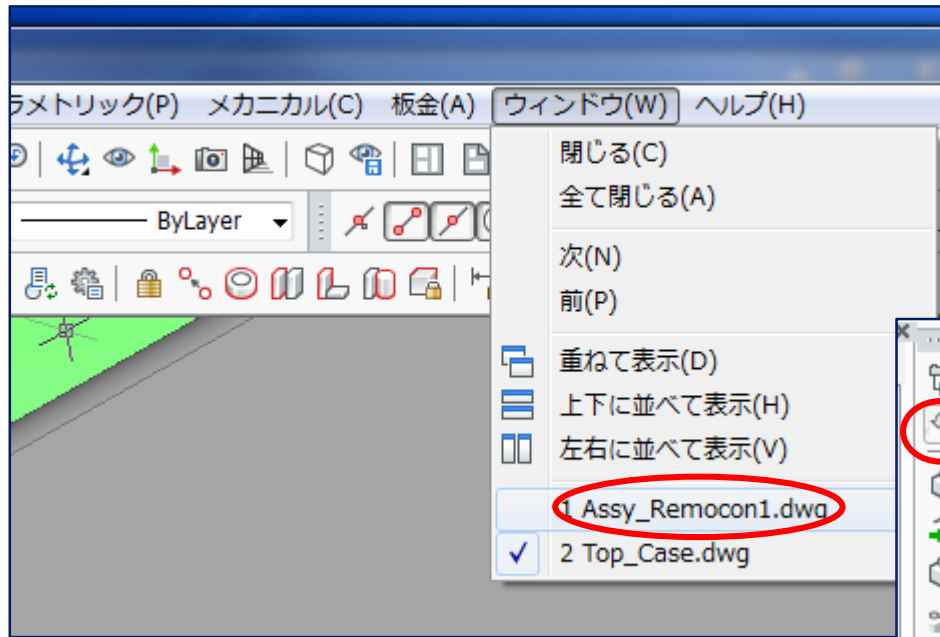


プッシュ/プルで12.4mmにします。

変更したら上書保存します。

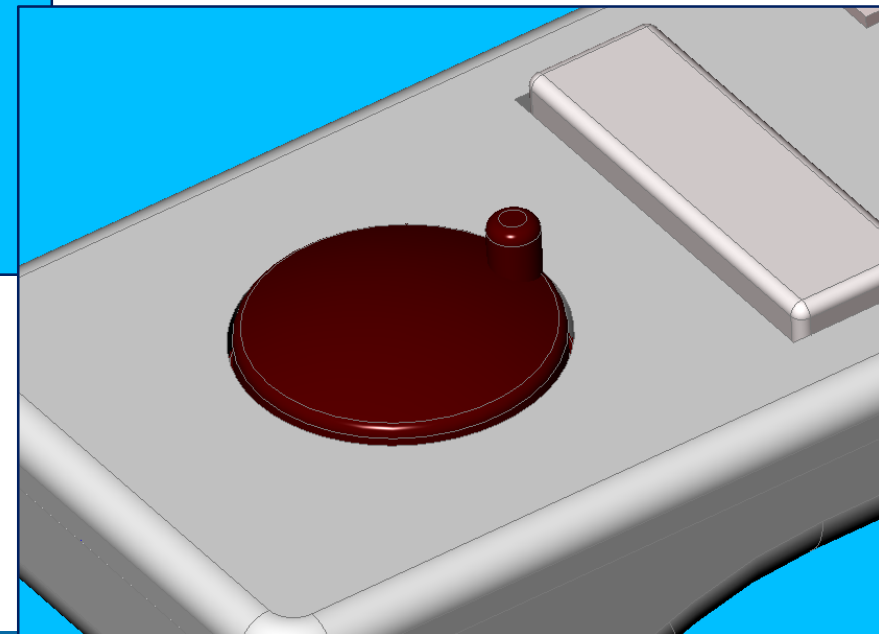
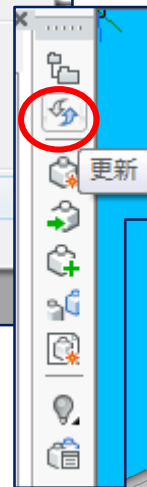


変更を更新で組立にも反影させます。



ウィンドウをAssy_Remococonに戻します。

「更新」で組立モデルも変更されます。



これで組立モデルの作成は終わりです。

